

漢字の読み⑩



漢字を覚えよう

()は小学校では習わない読み方

典	的	低	沖	単	隊	縄
ハ	白	イ	シ	ツ	β	糸
8画	8画	7画	7画	9画	12画	15画
テン	ま テキ	ひくー ひくーい ひくーめる・ひくーまる テイ	おき (チュウ)	タン	タイ	なわ (ジヨウ)
式典に出席する。	うらないが的の中する。 的外れな意見だ。	最低気温は五度だ。 点数が低い。	船で沖縄県に行く。	この問題はかん単だ。	消ぼう隊員になる。	大縄とびをする。
しきてん	まとはず てきちゅう	ひく さいてい	おきなわけん	たん	たいいん	おおなわ

漢字の読み⑪



() は小学校では習わない読み方

念	熱	徳	特	灯	伝	崎
心	灬	彳	牛	火	亻	山
8 画	15 画	14 画	10 画	6 画	6 画	11 画
ネン	ネツ あつーい	トク	トク	(ひ) トウ	デン つたーわる・つたーえる つたーう	さき
記念切手の発売日だ。	かぜで高熱がつづく。 熱いスープを飲む。	両親は徳島県出身だ。	特集記事を読む。	電灯をつける。	伝言を残す。 昔から伝わる話だ。	宮崎県をおとずれる。
きねん	こうねつ あつ	とくしまけん	とくしゅう	でんとう	でんごん つた	みやざきけん

漢字の読み⑫



漢字を覚えよう

()は小学校では習わない読み方
*は都道府県名に用いられる読み方

府	標	必	飛	阪	博	梅	敗
广	木	心	飛	阝	十	木	攴
8画	15画	5画	9画	7画	12画	10画	11画
フ	ヒョウ	ヒツ かならず	ヒ とーぶ・とーばす	(ハン)	ハク・(バク)	バイ うめ	ハイ やぶーれる
京都府にはお寺が多い。	標高の高い山に登る。	明日、必着です。 必ず朝食を食べる。	飛行場に行く。 風船を飛ばす。	大阪府に引っこす。	博物館に行く。	梅雨前線による雨だ。 梅ぼしを食べる。	敗北をみとめる。 予選で敗れる。
きょうとふ	ひょうこう	ひつちやく かなら	ひこうじょう と	おおさかふ(*)	はくぶつかん	ばいう うめ	はいぼく やぶ



次の——線の漢字の読みがなを書こう。

- ① 学校で大縄とびの大会が開かれる。
- ② 今日の最低気温は三度だった。
- ③ きょうの天気予ほうが的中した。
- ④ 駅の完成をいわう式典に出席した。
- ⑤ 算数より国語のほうが点数が低い。
- ⑥ そ父母は、沖縄県に住んでいます。
- ⑦ 算数の問題は、かん単だった。
- ⑧ げん場に消ぼう隊員がとう着する。
- ⑨ かれのその意見は的外れだ。

⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①



次の——線の漢字の読みがなを書こう。

① 明日の徳島県の天気は雨だ。

② 宮崎県はマンゴーの名さん地だ。

③ 古くからこの地方に伝わる話がある。

④ 朝から高熱がつづいている。

⑤ スポーツの特集記事を読む。

⑥ 暗くなったので、電灯をつける。

⑦ スープを熱いうちに飲んだ。

⑧ るす番電話に伝言を残した。

⑨ 今日は記念切手の発売日だ。

⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①



次の——線の漢字の読みがなを書こう。

- ① おにぎりの具は梅ぼしです。
- ② 博物館で火山の仕組みを学ぶ。
- ③ 十五日必着で荷物を送った。
- ④ 標高五千メートルの山に登る。
- ⑤ 朝食は必ずごはんを食べます。
- ⑥ 活発な梅雨前線による大雨だ。
- ⑦ 悪者は自らの敗北をみとめた。
- ⑧ こう空機を見に、飛行場へ行く。
- ⑨ 新かん線で大阪府へ行く。
- ⑩ 市長選挙でライバルに敗れる。
- ⑪ 開店をいって風船を飛ばした。
- ⑫ 京都府には有名なお寺が多い。

⑫	⑪	⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①



次の——線の漢字の読みがなを書こう。

- ① 算数より国語のほうが点数が低い。
- ② 算数の問題は、かん単だった。
- ③ 今日の最低気温は三度だった。
- ④ 学校で大縄とびの大会が開かれる。
- ⑤ 駅の完成をいわう式典に出席した。
- ⑥ きこの天気予ほうが的中した。
- ⑦ げん場に消ぼう隊員がとう着する。
- ⑧ そ父母は、沖縄県に住んでいます。
- ⑨ かれのその意見は的外れだ。

⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①



次の——線の漢字の読みがなを書こう。

① 暗くなったので、電でん灯とうをつける。

② るす番電話に伝でん言ごんを残のこした。

③ 朝あさから高熱こうねつがつづいている。

④ スポーツの特集とくしゅう記事きじを読む。

⑤ スープを熱あついうちに飲のんだ。

⑥ 宮崎県みやざきけんはマンゴーの名なさん地ちだ。

⑦ 古ふるくからこの地方ちほうに伝でんわる話わがある。

⑧ 今日は記念切手きねんせつしゅの発は売う日にちだ。

⑨ 明日あしたの徳島県とくしまけんの天てん気きは雨あめだ。

⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①



次の――線の漢字の読みがなを書こう。

- ① 開店をいわって風船を飛ばした。
- ② 活発な梅雨前線による大雨だ。
- ③ 悪者は自らの敗北をみとめた。
- ④ 新かん線で大阪府へ行く。
- ⑤ 博物館で火山の仕組みを学ぶ。
- ⑥ 市長選挙でライバルに敗れる。
- ⑦ 朝食は必ずごはんを食べます。
- ⑧ こう空機を見に、飛行場へ行く。
- ⑨ 標高五千メートルの山に登る。
- ⑩ おにぎりの具は梅ぼしです。
- ⑪ 京都府には有名なお寺が多い。
- ⑫ 十五日必着で荷物を送った。

⑫	⑪	⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①